

所属: 理学部石研究科

入学年度: H17 学部入学

学生番号: 0560-23-2234

氏名: 前田 真希

| I. 含めることが必要な事項 | ①使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項 | ②社会性や対人関係能力に関する事項 | ③生徒理解や学級経営等に関する事項 | ④教科等の指導力に関する事項 |
|----------------|--|--|---|---|
| 到達目標 | ○教育に対する使命感や情熱を持ち、常に生徒から学び、ともに成長しようとする姿勢が身に付いている。 | ○教員としての職責や義務の自覚に基づき、目的や状況に応じた適切な言動をとることができる。 | ○生徒に対して公平かつ受容的な態度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。 | ○教科書の内容を理解しているなど、学習指導の基本的事項(教科等の知識や技能など)を身につけている。 |
| | ○高い倫理感と規範意識、困難に立ち向かう強い意志を持ち、自己の職責を果たすことができる。 | ○組織の一員としての自覚を持ち、他の教職員と協力して職務を遂行することができる。 | ○生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解し、適切な指導を行うことができる。 | ○板書や話し方、表情など授業を行う上での基本的な表現力を身に付けている。 |
| | ○生徒の成長や安全、健康を第一に考え、適切に行動することができる。 | ○保護者や地域の関係者と良好な人間関係を築くことができる。 | ○生徒との間に信頼関係を築き、学級集団を把握して、規律ある学級経営を行うことができる。 | ○生徒の反応や学習の定着状況に応じて、授業計画や学習形態等を工夫することができる。 |

| II. 求められる力量 | A. 教職に求められる教養 | | B. 生徒理解と人間関係構築力 | C. 教科内容に関する知識・技能 | D. 教科等の授業づくりの力量 | E. 課題探究力 |
|---------------------|---|---|--|--|--|--|
| 目標到達の確認指標 | <input checked="" type="checkbox"/> A1 生徒理解の重要性や、教員が担う責任の重さを理解している。 | <input checked="" type="checkbox"/> A6 教職の意義や役割、職務内容、生徒に対する責務等を理解している。 | <input checked="" type="checkbox"/> B1 教員の使命や職務について基本的な理解に基づき、自発的・積極的に自己の職務を果たそうとする姿勢を持っている。 | <input checked="" type="checkbox"/> C1 学習指導の基本的事項(教科等の知識や技能)を身につけている。 | <input type="checkbox"/> D1 教員としての表現力や授業力、生徒の反応を生かした授業づくり、皆で協力して取り組む姿勢を育む指導法等を身につけている。 | <input checked="" type="checkbox"/> E1 自己の課題を認識し、その解決に向けて、自己研鑽に励むなど、常に学び続けようとする姿勢を持っている。 |
| ※達成できた項目の□は■に変えること。 | <input checked="" type="checkbox"/> A2 憲法、教育基本法など、学校教育に関する基本的な法律の趣旨を理解している。 | <input type="checkbox"/> A7 生徒を一つの学級集団としてまとめる手法を身につけている。生徒の特性や心身の状況を把握した上で学級経営案を作成することができる。 | <input checked="" type="checkbox"/> B2 気軽に生徒と顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができる。 | <input checked="" type="checkbox"/> C2 自ら主体的に教材研究を行うとともに、それを活かした学習指導案を作成することができる。 | <input type="checkbox"/> D2 板書や発問、的確な話し方など基本的な授業技術を身に付けるとともに、生徒の特徴を的確に把握し、生徒の反応を生かしながら、集中力を保った授業を行うことができる。皆で協力して取り組む姿勢を育む指導法等を身につけている。 | <input type="checkbox"/> E2 社会状況や時代の変化に伴い生じる新たな課題や生徒の変化を、進んで捉えようとする姿勢を持っている。 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> A3 人権教育、特別支援教育、民族教育などについて、基本的な知識を身につけている。 | <input type="checkbox"/> A8 学級担任の役割や実務、他の教職員との協力の在り方を修得している。 | <input type="checkbox"/> B3 生徒の声を真摯に受け止め、生徒の健康状態や性格、生育歴等を理解し、公平かつ受容的な態度で接することができる。 | <input type="checkbox"/> C3 教科書の内容を十分理解し、教科書を介して分かりやすく学習を組み立てるとともに、生徒からの質問に的確に答えることができる。 | <input checked="" type="checkbox"/> D3 基礎的な知識や技能について反復して教えたり、板書や資料の提示を分かりやすくするなど、基礎学力の定着を図る指導法を工夫することができる。 | <input type="checkbox"/> E3 創造性のある指導計画(指導案、学級経営案など)を作成し、それに基づく実践をしようとする姿勢を持っている。 |
| | <input type="checkbox"/> A4 個々の生徒の特性や状況に応じた対応を修得している。 | <input checked="" type="checkbox"/> A9 他の教職員と協力した校務運営の重要性を理解している。学校組織の一員として、独善的にならず、協調性や柔軟性を持って、校務の運営に当たる必要性を理解している。 | <input checked="" type="checkbox"/> B4 他者(他の教職員)の意見やアドバイスを耳を傾けるとともに、理解や協力を得ながら、自らの職務を遂行することができる。 | <input type="checkbox"/> D4 誠実、公平かつ責任感を持って生徒に接し、生徒から学び、共に成長しようとする意識を持って、指導に当たることができる。 | <input checked="" type="checkbox"/> E4 「児童生徒にこれだけは伝えたい」と思えるような体験談、メッセージなどを持っている。 | |
| | <input type="checkbox"/> A5 歴史的かつ体系的な視点から、現代社会における教職の置かれた状況を理解している。 | <input checked="" type="checkbox"/> A10 保護者や地域との連携・協力の重要性を理解している。保護者や地域の関係者の意見・要望に耳を傾けるとともに、連携・協力しながら、課題に対処することの重要性を理解している。 | <input checked="" type="checkbox"/> B5 挨拶や服装、言葉遣い、他の教職員への対応、保護者に対する接し方など、社会人としての基本が身につけている。 | <input checked="" type="checkbox"/> D5 生徒の成長や安全、健康管理に常に配慮して、具体的な教育活動を組み立てることができる。 | | |

| III. 教職実践演習の授業内容例 | | | | | |
|--|----------------------------------|--|-------------------------|--------------------------------|--|
| いじめや不登校、特別支援教育等、今日的な教育課題に関する役割演技(ロールプレイング)や事例研究、実地視察等 | 教育実習等の経験に基づいた学級経営案の作成、実際の事例との比較等 | 休み時間や放課後の補充指導、遊びなど、生徒と直接関わり合う活動の体験 | 教科書にある題材や単元等に応じた教材研究の実施 | 教材・教具、学習形態、指導と評価等を工夫した学習指導案の作成 | |
| 個々の生徒の特性や状況を把握し、生徒を一つの学級集団としてまとめる手法についての役割演技(ロールプレイング)や事例研究等 | 様々な場面を想定した役割演技(ロールプレイング)や事例研究 | 学校における校外学習時の安全管理 学校における現地調査(フィールドワーク) | 教科内容に関する幅広い/深い知識・技能の習得 | 模擬授業の実施 | |
| | 現職教員との意見交換 | 関連施設・関連機関(社会福祉施設、医療機関等)における実務実数や現地調査(フィールドワーク) | | | |